

進路ニュース | 年生 7月号

令和4年7月8日発行

坂高生になって初めての夏休みがやってきます。自由に使える時間の多い夏休みですが、この時期をどのように過ごすかは、その後の高校生活に大きく影響します。今からしっかり計画を立て、充実した夏休みを送りましょう。

1. 夏休みの過ごし方について

☆ 夏休みも生活リズムを一定に ☆

起床・学習開始・就寝の時間を固定し、規則正しい生活を送りましょう。

2. 進路について

文理選択は、進路選択の第一歩です。これから進みたい方向を見定めるためにも、夏休み中に、「進学して何を学びたいのか」「将来どんな仕事に就きたいか」など、じっくり考えてみましょう。夏休みに多くの大学で行われるオープンキャンパス（感染症拡大の影響でオンライン実施のものもある）積極的に参加し、進路を決めていくうえでの参考にしましょう。

3. 夏休みの学習について（自由になる時間の半分強を学習に充てる。ゼロ勉の日を作らない）

☆ 学習計画を立てる ☆

ゼミや部活動など夏休み全体の生活を考え、早めに取り掛かり、実効性のある計画を立てましょう。また、やるべき学習内容を考えると絶対量は必要です。毎日、自由になる時間の半分よりも多くを学習に充てるように意識し、それを習慣にするとよいでしょう。また、ゼロ勉の日を作ると、現在理解していることも忘れてしまうので、行事等がある日も、机に向かう時間を意識して確保しましょう。

☆ 夏休みの宿題を早めに、確実に仕上げる ☆

宿題はほとんどが夏休み前までの授業で学習した内容で、それが第2回実力テストの範囲にもなっています。どの教科も毎回のテスト範囲の課題を正確に理解し、再現する（繰り返し解いてみる）ことで、実力がつくようになっていきます。早めに、確実に仕上げましょう。

☆ 苦手を克服する ☆

時間のある夏休みは、苦手克服のチャンスです。7月の進研学力テストは受けっぱなしになっていませんか。テストで間違えたところをしっかりと見直すことも一学期の学習内容を復習する有効な方法です。もう一度解いたときに、きちんと答えが導き出せるまで、理解し定着させましょう。

4. 第2回実力テストについて

8月29日（月）は、夏休み中ですが、実力テストを受験するため、登校することになります。また宿題の提出日にもなっています。8:30には、HR 教室に集合完了して下さい。

実力テストの範囲と課題		提出日（提出先）
英語	範囲と課題	1. システム英単語（単語番号） 254 ～ 458 ※実力テストに出題する。
		2. Vision Quest 総合英語 Ultimate（参考書） pp.90～149 自学自習で進める。「章末問題」をノートに解き, 答え合わせをする。※「TRY OUT」「Practical Reading」はテストには出ません。
		3. Vision Quest 総合英語別冊 基本例文集 ・基本例文 84 番～150 番 ①左ページの日本語を見て、それを英語で言えるようになる。 ② // で書いてみる。 ※①・②を繰り返す。
		4. Focus on Listening L6～10 ※類似問題を実にに出題する。単語や各課の重要表現に耳を慣らしておくのが宿題。
		5. Listening & Reading②・・・Lesson1～8 本冊子に解く。 ※長文問題やリスニングの中で、類似問題を出題する。繰り返し読んだり、聴いたりすることで、速読力やリスニングの力を高めることができる。
		☆ 第2回実力テスト（上記1～5より 約60点）+（応用問題 約40点） ☆
国語	課題	6. 英文日記（4 日分）・・・英語表現ノートに, 1 日50語以上で書く。
		9月1日 （論表 I 担当）
数学	範囲と課題	① 『古文アチーブ1』『漢文アチーブ1』 ※本文精読ノートも含む 古文p16～p33（7～15） 漢文p16～p33（7～15） 問題を解き、答え合わせをする。 ② 『完全マスター古典文法』 p14～43、p44～59 活用のある自立語・用言・付属語・助動詞について確認し、確認問題を解く。 ③ 『漢文必携』 句形編1～8 p32～67 句形を確認し、練習問題を解く。 （現代文は応用問題）
	課題	読書感想文5枚 （原稿用紙5枚・・・学校で授業時に配付された原稿用紙+表紙をつける）
		8月22日か23日 （各自で職員室前提出箱へ）
数学	範囲と課題	【普通科】『データの分析ノート』
		提出不要
	範囲と課題	【普通科】 別紙参照 ※授業担当より説明があります
		8月29日 （数学 I 担当）
数学	範囲と課題	【音楽科】 別テスト 宿題: 別途プリントを配布する。（このプリントが、実力テストの範囲となる。）
		8月29日 （数学科: 三好先生）

上記以外にも、学級担任や教科担当から、個別に課題や学習に関するアドバイスが出る場合があります。そのような課題にもしっかりと取り組み、充実した夏休みにしましょう。